

# 静岡県西部地域しんきん経済研究所トピックス

2013年4月4日

## 「平成25年1～3月期中小企業景気動向調査」調査結果報告

－アベノミクス効果、中小企業全般には未だ波及せず－

静岡県西部地域しんきん経済研究所（理事長 山本長行、以下県西部しんきん経済研究所）は、静岡県西部地域の中小企業を対象に行った「中小企業景気動向調査」の調査結果をまとめましたのでご案内します。詳細は別添資料をご覧ください。

### 1. 調査概要（調査 静岡県西部地域しんきん経済研究所、協力 浜松商工会議所）

調査対象 静岡県西部地域の中小企業 636 社

調査方法 調査表による面接聴取法（遠州信用金庫、浜松信用金庫に委託）

調査時期 平成25年3月1～5日

回収状況 回収数 607 社（回収率 95.4%）

### 2. 「中小企業景気動向調査」の調査結果

#### ①平成25年1～3月期の業況について

静岡県西部地域の中小企業の業況判断指数（DI＝「良い」とみる企業の割合から「悪い」とみる企業の割合を引いた数値）は全産業ベースで－30.9となった。政権が交代して以降、株高や円安が続いているなかでの今回の調査となったが、衆議院解散後の前回調査（－30.9）と同数値であった。アベノミクス効果は中小企業全般には未だ波及していない結果となった。

#### ②平成25年4～6月期の見通しについて

業況DIは2.7ポイント改善し－28.2となる。現状よりも3ヵ月後を楽観的にみるのは6四半期ぶり。

#### ③主な業種別の動向

業種	調査数	業況DI			動向
		前期	→ 当期	→ 来期見込み	
二輪車部品製造	55	-54.5	<b>-56.4</b>	-61.1	業況DIは1.9ポイントの悪化、原材料高騰に関するコメント多い
自動車部品製造	69	-39.1	<b>-31.9</b>	-23.2	業況DIは7.2ポイントの改善、円安の直接的なプラス効果のコメントみられず
機械部品製造	64	-20.0	<b>-31.3</b>	-23.4	業況DIは11.3ポイントの悪化、政権交代による景気好転に期待
楽器部品製造	19	-47.4	<b>-42.1</b>	-47.4	業況DIは5.3ポイントの改善、原材料の上昇水準は5四半期連続
繊維製造	23	-41.7	<b>-52.2</b>	-39.1	業況DIは10.5ポイントの悪化、原材料価格DIは他業種と比べても大きく上昇
卸売業	88	-40.2	<b>-28.7</b>	-17.0	業況DIは11.5ポイントの改善、販売価格DIは上昇に転じる
小売業	69	-35.7	<b>-37.7</b>	-36.2	業況DIは2.0ポイントの悪化、販売価格への価格転嫁がみられる
建設業	70	-9.9	<b>-4.3</b>	-15.7	業況DIは5.6ポイントの改善、3四半期連続。駆け込み需要を期待する声が多い
不動産業	38	-7.7	<b>-10.5</b>	-7.9	業況DIは2.8ポイントの悪化、仕入価格DIに下げ止まりがみられる
飲食・宿泊・レジャー等	14	-50.0	<b>-57.1</b>	-42.9	業況DIは7.1ポイントの悪化、年末シーズンを終え業況は再び悪化

本件のお問い合わせ先

432-8036 浜松市中区東伊場 2-7-1 浜松商工会議所会館 9 階

静岡県西部地域しんきん経済研究所 神谷・間淵 TEL 053-452-1510